

2025年2月18日（第2版）

当院のHPVワクチン副反応支援センターに、  
過去に通院された患者さんまたはご家族の方へ  
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] HPVワクチン接種に伴って生じた有害事象・副反応の後方視的研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

[研究責任者名・所属] 山崎 博之・北海道大学病院 婦人科

[研究の目的]

HPVワクチンによる副反応が疑われ、当院のHPVワクチン副反応支援センターを受診された患者さんに対して行われた検査や、その結果により判明した器質的疾患、治療内容、転帰について検討することで、今後、HPVワクチン副反応に対する対応と経過についての適切な情報提供を行い、HPVワクチン接種の拡充につながることを目的とする。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

HPVワクチンによる副反応が疑われ、2014年10月1日から2024年12月31日までの間に当院のHPVワクチン副反応支援センターを受診された方

○利用する情報

2024年12月31日までの診療情報を利用させていただきます。

情報：診断名、年齢、身体所見、既往合併症、生活歴、現病歴、診療経過、  
検査結果（血液検査、画像検査、生理学的検査、神経学的評価）

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2024年1月)～2026年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道大学病院 婦人科

担当医師： 山崎 博之

住所： 北海道札幌市北区北14条西5丁目

電話： 011-716-5841      FAX： 011-706-7627